申 請 調 書 Ⅱ b

在籍番号

所属 　研究科　　　　　　課程

　　　※令和７年４月時点での在籍予定

氏名

１　研究課題

２　研究内容

**※本シートの以下内容について，記載事項に虚偽が無いか（特に学会発表回数，論文件数について），必ず指導教員のチェックを受けること。また，本シート内の注意点を熟読すること。**

３　査読付きの，国際誌における発表（投稿中含む）論文数：　　報

　　うち，筆頭著者の論文数：　　報

　　　　　投稿中の論文数：　　報・

①著者名（共著の場合は全員を掲載）②論文題目　③掲載誌名等　④掲載誌の発行機関　⑤発行号数　⑥ページ数　⑦掲載年を記入すること。（記入のない場合は評価の対象外となります。）

４　査読付きの，国内誌における発表（投稿中含む）論文数：　　報

　　うち，筆頭著者の論文数：　　報

　　　　　投稿中の論文数　：　　報

①著者名（共著の場合は全員を掲載）②論文題目　③掲載誌名等　④掲載誌の発行機関　⑤発行号数　⑥ページ数　⑦掲載年を記入すること。（記入のない場合は評価の対象外となります。）

【３，４の注意点】

・「査読」とは…投稿された論文をその学問分野の専門家が読んで、内容の査定を行うことです。

・研究論文とはみなされない出版物（大学内の学報や，研究室紹介文など）は含まれません。

・学位論文は，含まれません。

５　国際会議（学会含む）における発表回数：　　回

（うち，筆頭演者として発表したもの：　　回）

①発表題目　②会議名　③会場　④発表年月　⑤ポスター発表か口頭での発表かを記入すること。

（記入のない場合は評価の対象外となります。）

６　国内会議（学会含む）における発表回数：　　回

（うち，筆頭演者として発表したもの：　　回）

①発表題目　②会議名　③会場　④発表年月　⑤ポスター発表か口頭での発表かを記入すること。

（記入のない場合は評価の対象外となります。）

【５，６の注意点】

申請者本人が国際会議や学会で口頭発表あるいはポスター説明を行ったものに限る。ここでいう国際会議や国内学会とは組織委員会が正式に設けられ，社会的に広く認知されたものを指し，学内での発表会や特定研究室でのセミナー発表などは含まれない。

７　卒業後，日本国内での就職希望の有無（いずれかに○をしてください。）

日本での就職を　希望する （ 現課程を卒業後 ・ 進学後 ） ・ 希望しない

８　修了後の予定及び希望（７で「希望する」を選択した場合、その展望を含め記載してください。）